

1 前提

該当する地域	県下全域
設定した経営規模	大豆(耕起密播) 400a、水稻800a、そば50a、水稻作業受託(実面積) 800a、大豆作業受託(実面積) 800a
自家労働	2.5人
その他	①作付体系：1年1作 ②中型機械化体系(乾燥調製は共同乾燥調製施設利用) ③水稻作業受託は育苗、耕起、代かき、田植、収穫乾燥 ④大豆作業受託播種、除草、防除、収穫

2 作付体系

年次	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
各年次							○○	-----				□□□□	

凡例：○播種、……育苗期間、△仮植、◎移植・定植、△ハウス、∩トンネル、——栽培期間、□収穫

3 施設機械装備

但し R = (1 - 残存割合) (単位：円)

種類	構造能力	面積 台数	取得価額	本作目 負担率	負担価額 (A)	償却額 (B) (A)×R	耐用 年数 (C)	年償却額 (D) (B)÷(C)	経過 年数 (E)	期首現在 価額 (F) (A)-(D)×(E)	自己資本 割合 (G)	自己資本 利子 (F)×(G)×利率
作業場	鉄骨造	300 m <sup>2</sup>	18,030,600	14	2,530,611	2,530,611	24	105,442	12	1,265,305	50	25,306
トラック	30ps・4WD	2 台	5,784,000	20	1,156,800	1,156,800	7	165,257	4	495,771	50	9,915
プロトキヤスタ	300 <sup>リットル</sup>	1 台	254,000	50	127,000	127,000	7	18,143	4	54,428	50	1,089
ロータリ	1.8m	1 台	652,000	20	130,400	130,400	7	18,629	4	55,886	50	1,118
草刈機		2 台	100,000	20	20,000	20,000	7	2,857	4	8,571	50	171
リターンデッチャー		1 台	441,000	100	441,000	441,000	7	63,000	4	189,000	50	3,780
サブソイラー	1条	1 台	282,000	100	282,000	282,000	7	40,286	4	120,856	50	2,417
大豆播種機	6条	1 台	494,000	33	163,020	163,020	7	23,288	4	69,866	50	1,397
乗用管理機	21P S	1 台	4,798,500	33	1,583,505	1,583,505	7	226,215	4	678,645	50	13,573
大豆コンバイン	刈り幅1.5m	1 台	4,309,000	33	1,421,970	1,421,970	7	203,138	4	609,416	50	12,188
普通トラック	1t	1 台	1,425,900	18	256,662	256,662	5	51,332	3	102,665	50	2,053
軽トラック	4WD660cc	1 台	1,050,000	18	189,000	189,000	4	47,250	2	94,500	50	1,890
建物・構築物計			18,030,600		2,530,611	2,530,611		105,442		1,265,305		25,306
機械・器具計			19,590,400		5,771,357	5,771,357		859,396		2,479,604		49,592
植物・動物計			0		0	0		0		0		0
合計			37,621,000		8,301,968	8,301,968		964,838		3,744,910		74,898

4 技術体系 (10a 当たり)

作物名	品 種	栽培様式・作型	10a 当たり収量	ほ 場 条 件	作付面積
大豆	サチユタカ	耕起密播	180kg	10～30a 区画 汎用化水田	4.0ha

項目 作業名	耕 種 基 準			作 業 基 準			10a 当たり作業時間			燃 料 消費量 (% / 10a)
	作業期間 (月/旬～月/旬)	使用資材名	使用量	作業機名	作業精度及び方法	機械利 用時間	組 員	延労働 時 間		
排水対策	4/上～下			トラクタ・ リターンテッチャ	○額縁明渠、弾丸暗渠により排水を良好にする。	0.2	1	0.5	軽油 1.3	
				トラクタ・サブソイラ		0.2	1	0.3	軽油 1.3	
土壤改良資材 散布	5/上	苦土石灰	100kg	トラクタ・ プロトキャスト	○土壤改良資材を播種前に散布する。	0.1	2	0.2	軽油 0.3	
耕起	5/上～6/上			トラクタ・ロータリ	○播種前の好天期間に2回程度行う。	0.3	1	0.4	軽油0.2	
元肥散布	6/上	大豆化成13号	60kg	トラクタ・ プロトキャスト	○元肥を播種前に散布する。	0.1	2	0.2	軽油0.2	
種子予措	6/上	種子 クルザ-MAXX	11kg 88ml		○種子1kgあたりに8mlのクルザ-MAXXを塗抹する。		1	0.1		
整地・播種	6/中			トラクタ・ロータリ 播種機	○条間30cm、株間15cm程度で20～25本/m <sup>2</sup> の栽植本数を確保する。	0.6	2	1.9	軽油6.0	
除草剤散布	6/中	ラッカー乳剤	700ml	乗用管理機	○播種直後に散布する。	0.2	2	0.4	ガソリン 0.6	
灌排水管理	7/上～9/上			軽トラック	○滞水時には排水促進、開花期以降の少雨時にはかん水等を行う。	0.5	1	1.0	ガソリン 0.3	
病虫害防除	8/下～9/上	アミスター207ロアブル プレバソフアブル5 スタークル液剤10	50ml 25mL 100ml	乗用管理機	○紫斑病、カラムシ類、ハモンヨトウ、マメシキイガを防除する。	0.2	2	0.4	ガソリン 0.6	
畦畔草刈	7/上～10/下			草刈機	○畦畔の草刈を年5回程度行う。	1.5	1	2.0	混合油 1.8	
収 穫	11/上～中			大豆コンバイン	○完全に落葉して、莢を振るとカラカラと音がする頃収穫する。	0.6	2	1.2	軽油 2.1	
運 搬	11/上～中			普通トラック		0.3	1	0.3	軽油 0.4	
乾 燥 調 製	11/上～中				○大豆共同乾燥施設へ委託する。					
合 計								8.9		

## 5 経営試算(10a当たり)

区分	科目	金額	説明	
粗収益	主産物価額③	28,205	生産量①： 180 kg 単価②： 157 円/kg	
	主産物価額	0	生産量： 単価：	
	主産物価額	0	生産量： 単価：	
	副産物価額④	0		
	計 (A)	28,205		
生産	種 苗 費	7,832		
	肥 料 費	6,349	使用資材等は技術体系のとおり	
	農 薬 費	7,579	〃	
	諸 材 料 費	0	〃	
	動力光熱費	2,470		
	農 具 費	5,783	機械負担価額×4%	
	建物等修繕費	633	建物・構築物負担価額×1%	
	賃 料 料 金	7,582		
	共 済 掛 金	790		
	雇 用 労 賃	450		
	減価償却費⑤	24,121	別表のとおり	
	土地改良費	0		
	支払地代⑥	7,500		
	小計 (B)	71,089		
費	販売費一般	出荷資材費	510	
	管理費	販 売 諸 費	360	
		諸税負担金	220	農協賦課金、車検料、固定資産税
		事務研修費	198	農業新聞購読料、電話代
		支払利息⑦	936	借入資本利率2%
		小計 (C)	2,225	
経 営 費 (D)	73,314	注) (D) = (B) + (C)		
家族労働費見積額 ⑧	11,050	農 従 労 働 時 間： 8.3 生産管理労働時間 0.2 1,300 円/時間		
支払利子・地代算入生産費(E)	84,364	主産物単位当たり 28,121 円/60kg 注) (E) = (D) + ⑧ - ④		
自己資本	流動資本利子⑨	1,186	注) ⑨ = ((E) - ⑤ - ⑦) / 2 × 0.04	
利子(F)	固定資本利子	1,872	利率4%	
自 作 地 地 代 (G)	0			
全算入生産費 (H)	87,422	生産物単位当たり 29,141 円/60kg 注) (H) = (E) + (F) + (G)		
所 得 (I)	-45,109	時間当たり -5,307 円 注) (I) = (A) - (D)		
所 得 率 (J)	-160	注) (J) = (I) ÷ (A) × 100		
農企業利潤 (K)	-59,217	注) (K) = ③ - (H)		
家族労働報酬 (L)	-48,167	時間当たり -5,667 円 注) (L) = (I) - (F) - (G)		
農業資本利潤 (M)	-56,159	注) (M) = (I) - ⑧		

6 労働の作業別、旬別配分(10a当たり時間)

月・旬 作業名	1月			2月			3月			4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			計			
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下				
排水対策										0.3	0.3	0.2																												0.8
土壌改良材散布													0.2																											0.2
耕起													0.2			0.2																								0.4
元肥散布																0.2																								0.2
種子予措																0.1																								0.1
整地・播種																	1.9																							1.9
除草剤散布																0.4																								0.4
灌排水管理																			0.2	0.2	0.2		0.2		0.2															1.0
病虫害防除																								0.2	0.2															0.4
畦畔草刈																			0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.3	0.3				0.2	0.2										2.0
収穫・運搬																															1.0	0.5								1.5
																																								0.0
																																								0.0
																																								0.0
																																								0.0
																																								0.0
																																								0.0
																																								0.0
																																								0.0
																																								0.0
																																								0.0
																																								0.0
計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.3	0.2	0.4	0.0	0.0	0.5	2.3	0.0	0.4	0.4	0.4	0.2	0.4	0.5	0.7	0.0	0.0	0.0	0.2	0.2	1.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.9

生産管理労働時間

( 0.2 )